

款	7 土木費	項	1 土木管理費	最終予算額	決算額
		目	1 土木総務費	30,946 千円	26,989 千円
担当課決算額				30,946 千円	26,989 千円

○人件費（一般職 3名） 19,631 千円

○土木総務事業 7,358 千円（繰越額 3,570千円）

町民の生命、財産を守るため、急傾斜地崩壊対策事業の推進と、道路等の社会資本の整備促進を図るために各種加入の協議会にて要望活動等を行いました。

報償費 23 千円（県道東伯野添線下伊勢バイパス竣工式記念品）

需用費 19 千円

・ 消耗品費 19 千円（公用車タイヤ代ほか）

・ 修繕料 0 千円

役務費 470 千円

・ 車検手数料 135 千円（2台）

・ 手数料 210 千円（県道東伯野添線下伊勢バイパス竣工式）

・ 自動車保険料 125 千円（3台）

賃借料 402 千円（公用車ADバンリース代）

負担金、補助及び交付金 6,430 千円

・ 公文急傾斜地崩壊対策事業負担金 6,298 千円（繰越額 3,570 千円）

・ 山陰自動車道建設促進期成会負担金 外5件 132 千円

公課費 14 千円

・ 自動車重量税 2台

「課題」

急傾斜地が町有地の場合は、事業の対象とならないため町が事業主体とならなければならず、今後の計画検討、県への要望が必要です。



公文急傾斜事業

款	7 土木費	項	2 道路橋梁費	最終予算額	決算額
		目	1 道路維持費	63,459 千円	61,366 千円
担当課決算額				63,459 千円	61,366 千円

○道路維持管理事業 61,366 千円
 町道の維持管理、補修及び修繕を行い、道路通行の確保に努めました。
 また、県道東伯野添線下伊勢バイパスの開通に伴い、路線の交換を行いました。

- 旅費 60 千円
 - ・普通旅費 (大阪府、道路用地買収交渉)
- 需用費 35,625 千円
 - ・消耗品費 220 千円 (公用車ダンプスタッドレスタイヤ代、他)
 - ・燃料費 39 千円 (公用車ガソリン代)
 - ・光熱水費 5,877 千円 (街路灯電気代 約1,500基)
 - ・修繕料 29,489 千円 (街路灯LED取替 238基、カーブミラー、防護柵 区画線、側溝、舗装修繕 等)
- 役務費 1,334 千円
 - ・車検、高所木伐採手数料他 1,188 千円
 - ・火災保険料 41 千円 (赤碓駅南 自由通路、トイレ)
 - ・自動車保険料(ダンプトラック 2台) 105 千円
- 委託料 8,263 千円
 - ・立石一畑線道路修繕測量設計 1,021 千円
 - ・逢束東町線交差点改良測量設計 597 千円
 - ・道路台帳作成 4,957 千円
 - ・街路樹管理委託 1,576 千円
 - ・赤碓駅南公衆トイレ清掃委託 112 千円
- 使用料及び賃借料 225 千円
 - ・下水道使用料 26 千円 (赤碓駅南公衆トイレ)
 - ・機械借上げ料 199 千円 (町道補修用)
- 工事請負費 12,590 千円
 - ・吉岡線側溝設置工事 994 千円
 - ・大成開拓二号線横断溝修繕工事 998 千円
 - ・福永治山施設流末処理 1,828 千円
 - ・区画線設置工事 2,062 千円
 - ・岩本線舗装修繕工事 960 千円
 - ・街路逢束下伊勢線県道移管修繕 4,691 千円
 - ・佐崎線待避所設置工事 787 千円
 - ・下伊勢三保線路肩保護 270 千円
- 原材料費 1,995 千円
 - ・生コン、アスファルト舗装補修材、側溝用蓋等
- 負担金、補助及び交付金 281 千円
 - ・土木施設愛護ボランティア団体活動交付金(登録19団体、実施12団体)
- 補償、補填及び賠償金 924 千円 (町道施設による物損事故等賠償金)
- 公課費 69 千円
 - ・自動車重量税 ダンプトラック 2台

「課題」

今までに整備されてきた橋梁、舗装、構造物等が、老朽化のため、今後の計画的な更新が必要となり、これに要する費用の増大が懸念されます。



県道東伯野添線下伊勢バイパス開通

款	7 土木費	項	2 道路橋梁費	最終予算額	決算額
		目	2 道路新設改良費	237,015 千円	225,002 千円
担当課決算額				237,015 千円	225,002 千円

○人件費（一般職 3名） 21,022 千円

○町道等改良整備事業 203,980 千円（繰越額 8,730 千円）
道路改良事業を推進し、町道の拡幅等により、安全で快適な生活道路の整備を図りました。

賃金(臨時職員 1名) 1,795 千円

需用費 1,150 千円

- ・ 消耗品費 850 千円 (トナーカートリッジ、コピー代、事務用品等)
- ・ 燃料費 300 千円 (公用車ガソリン代)

役務費 ・ CADソフトライセンス料 27 千円

委託料 33,981 千円 (繰越額 7,690 千円)

- ・ 中尾二軒屋線道路改良工事測量設計 2,547 千円
- ・ 鈴ヶ野線道路改良工事測量設計 3,348 千円
- ・ 発坂線道路改良工事測量設計 5,884 千円
- ・ 一畑線道路改良工事測量設計 1,728 千円
- ・ 鋤上野線橋梁耐震化委託(県代行) 6,252 千円 (繰越 7,690 千円)
- ・ 立子大熊線(高岡)道路改良工事予備設計 3,718 千円
- ・ 別所東線道路改良工事測量設計 7,308 千円
- ・ 橋梁法定点検委託料 3,099 千円
- ・ 公文急傾斜境界復元 97 千円

使用料及び賃借料 1,098 千円

- ・ 土木積算システム賃借料関係(鳥取県情報センター) 609 千円
- ・ 大型コピー(図面用)賃借料及びパフォーマンスチャージ料 489 千円

工事請負費 163,830 千円

- ・ 赤碓駅南線道路改良工事 27,750 千円
- ・ 別所中線道路改良工事 27,200 千円
- ・ 逢東下伊勢線道路改良工事 37,990 千円
- ・ 立子大熊線(国主)道路改良工事 20,436 千円
- ・ 梅田部落南線道路改良工事 17,864 千円
- ・ 児童館線道路改良工事 4,610 千円
- ・ 地蔵町花見線道路改良工事 14,079 千円
- ・ 逢東下伊勢線舗装修繕工事 1,727 千円
- ・ 野田線舗装修繕工事 8,117 千円
- ・ 桜ヶ丘住宅線舗装修繕工事 4,057 千円

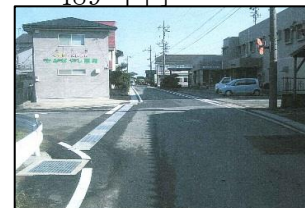
負担金、補助及び交付金 20 千円

- ・ 街路灯新設事業補助金 2基

補償、補填及び賠償金 2,079 千円

- ・ 赤碓駅南線道路改良工事補償費 726 千円
- ・ 別所中線道路改良工事補償費 1,022 千円
- ・ 梅田部落南線道路改良工事補償費 331 千円

積立金 公共施設等建設基金積立金 0 千円 (繰越金 1,040 千円)



逢東下伊勢線道路改良



梅田部落南線道路改良

「課題」 年々、国庫交付金の配分が厳しくなっている状況の中で、各部落からの道路改良等の要望が非常に多く、また、国・県と共同する事業に着手しており、事業費を投入しなければならず、計画する路線の整備が進まなくなっている。

現在抱えている整備内容を精査して、老朽化対策、通学路対策等の改良内容に特化した国庫交付金の事業計画への移行が必要かと思われます。

款	7 土木費	項	2 道路橋梁費	最終予算額	決 算 額
		目	3 除雪対策費	15,775 千円	15,136 千円
担当課決算額				15,775 千円	15,136 千円

○除雪対策事業 15,136 千円
冬期間の除雪を実施し、町民の生活道路・交通安全の確保を図りました。

- 需用費 1,683 千円
 - ・ 消耗品費 889 千円 (タイヤチェーン、エッジ等)
 - ・ 燃料費 201 千円
 - ・ 光熱水費 14 千円 (除雪車庫電気代、水道使用料)
 - ・ 修繕料 579 千円 (除雪車修繕料、消雪装置修繕等)
- 役務費 3,223 千円
 - ・ 検査手数料 6台 2,693 千円
 - ・ 火災保険料 5 千円 (除雪車庫)
 - ・ 自動車保険料 525 千円 (自賠責、損害共済)
- 委託料 4,736 千円
 - ・ 除雪委託(6社) 3,534 千円
 - ・ 融雪装置管理委託 1,202 千円
- 使用料及び賃借料 5,428 千円
 - ・ 除雪作業車借り上げ 12台
- 公課費 66 千円
 - ・ 自動車重量税 1台

「課題」

除雪は委託等で実施しているが、大型機械を保有しているため建設課に大特免許の保有者が必要です。

款	7 土木費	項	3 河川費	最終予算額	決 算 額
		目	1 河川維持費	15,900 千円	15,769 千円
担当課決算額				15,900 千円	15,769 千円

○河川維持管理事業 15,769 千円
河川維持・保全、排水対策のための修繕及び水路工事を実施しました。

- 需用費 270 千円
 - ・ 修繕料
- 工事請負費 15,341 千円
 - ・ 逢東地区水路改修工事 8,943 千円
 - ・ 赤松川護岸改修工事 6,398 千円
- 原材料費 158 千円
 - ・ 水路修繕材料代



逢東地区水路改修

款	7 土木費	項	3 河川費	最終予算額	決 算 額
		目	2 河川新設・改修費	79,800 千円	79,771 千円
担当課決算額				79,800 千円	79,771 千円

○ヲナガケ川改修事業 79,771 千円
長年の懸案事項であったヲナガケ川の氾濫対策を行うため、排水路整備工事を実施しました。

- 工事請負費 63,920 千円
 - ・ ヲナガケ川排水路整備工事
- 公有財産購入費 5,192 千円
 - ・ 河川用地購入
- 補償、補填及び賠償金 10,659 千円
 - ・ 町道福留線埋設上下水道敷設替補償 10,230 千円
 - ・ JA精米機移転補償 429 千円

款	7 土木費	項	4 港湾費	最終予算額	決算額
		目	1 港湾建設費	557 千円	543 千円
担当課決算額				557 千円	543 千円
<p>○港湾建設事業 543 千円</p> <p>賃金 150 千円 ・ふるさと海岸公園清掃賃金 (ふるさと海岸維持管理同好会)</p> <p>需用費 166 千円 ・光熱水費 16 千円 (ふるさと海岸公園水道代) ・修繕料 150 千円 (ふるさと海岸公園トイレ外壁)</p> <p>役務費 7 千円 ・ふるさと公園トイレ火災保険料</p> <p>使用料及び賃借料 176 千円 ・ふるさと公園トイレ下水道使用料 26 千円 ・逢東海岸砂撤去機械借上げ料 150 千円</p> <p>負担金、補助及び交付金 44 千円 ・鳥取県港湾、漁港協会負担金 14 千円 ・全国海岸協会会員負担金 30 千円</p>					
款	7 土木費	項	5 都市計画費	最終予算額	決算額
		目	1 都市計画総務費	132 千円	123 千円
担当課決算額				132 千円	123 千円
<p>○一般管理費 123 千円 古い耐震基準の住宅を診断し、地震による被害を防ぐための啓発と助成を行いました。</p> <p>需用費 12 千円 ・消耗品費 委託料 111 千円 ・木造住宅耐震診断 1 件</p> <p>「課題」 地震による被害を軽減するために、住宅等の耐震設計や耐震改修の費用の一部を助成する補助制度を事業化していますが、利用が低調なため事業趣旨を積極的に広報して住民に周知周知する必要があります。</p>					
款	7 土木費	項	5 都市計画費	最終予算額	決算額
		目	2 公園費	3,244 千円	2,769 千円
担当課決算額				3,244 千円	2,769 千円
<p>○小公園管理事業 2,769 千円 小公園の維持管理を行い、憩いの場所提供を行いました。</p> <p>需用費 1,692 千円 ・消耗品費 131 千円 (トイレ管理消耗品、除草剤、真砂土等) ・光熱水費 302 千円 (電気代、水道使用料等) ・修繕料 1,259 千円 (トイレや遊具等の公園施設、いなり公園池埋め立て)</p> <p>役務費 239 千円 ・手数料 179 千円 (公園遊具点検委託料、浄化槽管理料及び点検ほか) ・火災保険料 36 千円 (いなり公園花の家他) ・保険料 24 千円 (ポート赤碕ふれあい広場遊具対人保険料)</p> <p>委託料 711 千円 ・公園清掃管理 578 千円 (ふれあい作業所、シルバー人材センター) ポート赤碕ふれあい広場、きらり公園、いなり公園、八橋公園、逢東ふれあい広場 ・樹木等剪定 133 千円 (いなり公園、徳万公園)</p> <p>使用料及び賃借料 127 千円 ・使用料 (公園トイレ 下水道使用料)</p> <p>「課題」 今までに整備された遊具等が老朽化のため、今後、大規模な修繕が必要です。</p>					

款	7 土木費	項	6 住宅費	最終予算額	決算額
		目	1 住宅管理費	51,624 千円	50,458 千円
担当課決算額				51,624 千円	50,458 千円
<p>○人件費 6,436 千円 ・一般職 1名</p> <p>○住宅管理事業 19,689 千円 (繰越額 370 千円) 需用費 12,841 千円 ・消耗品費 174 千円 (除草剤、殺虫剤、電球、鍵等) ・印刷製本費 47 千円 ・光熱水費 756 千円 (水道、電気使用料) ・修繕料 11,864 千円 (ポンプ修繕、給湯器交換、ガラス修繕、退去修繕等) 役務費 2,216 千円 ・通信運搬費 31 千円 (とうはくハイツエレベーター電話料) ・手数料 573 千円 (浄化槽点検、貯水槽清掃消毒、強制執行予納金) ・火災保険料 1,612 千円 (鳥取県町村会 建物災害共済分担金) 委託料 1,213 千円 ・エレベーター保守管理(とうはくハイツ) 648 千円 ・住宅維持管理(清掃、除草、剪定等) 274 千円 ・家賃滞納訴訟委託料(1件) 129 千円 ・消防用設備点検 162 千円 工事請負費 2,694 千円 ・城山団地ガス供給設備戸別切り替え 負担金、補助及び交付金 725 千円 ・下水道負担金 (改良住宅成美団地)</p> <p>○コーポラスことら管理事業 24,333 千円 需用費 4,715 千円 ・消耗品費 48 千円 (蛍光灯他) ・光熱水費 700 千円 (水道、電気使用料) ・修繕料 3,967 千円 (防犯灯、トイレ、洗面、TVアンテナ、玄関、風呂釜、退去修繕等) 役務費 157 千円 ・手数料 63 千円 水道定期検査手数料、貯水槽清掃手数料 ・火災保険料 (鳥取県町村会 建物災害共済分担金) 94 千円 委託料 26 千円 ・消防設備機器点検委託料 使用料及び賃借料 1,080 千円 ・駐車場借上料 積立金 18,355 千円 ・コーポラスことら基金積立金</p> <p>「成果」 一般住宅350戸、改良住宅30戸、特公賃住宅28戸、町民住宅1戸、管理委託を受けている 県営住宅34戸、コーポラスことら80戸の管理を行い、居住者に対し安心・安全な住宅供給を 行いました。</p> <p>「課題」 町営住宅の老朽化のため、修繕費が増大傾向にあるため、計画的な修繕が必要です。 また、家賃滞納の額が増大傾向のため、訴訟を含め、今まで以上の取り組みが必要です。</p>					

款	7 土木費	項	6 住宅費	最終予算額	決算額
		目	2 住宅建設費	16,303 千円	16,122 千円
担当課決算額				16,303 千円	16,122 千円

- 人件費 7,235 千円
 - ・ 一般職 1名
- 公営住宅等整備事業 8,887 千円
 - 賃金 1,796 千円
 - ・ 臨時職員 1名
 - 需用費 823 千円
 - ・ 消耗品費 749 千円 (コピー機パフォーマンスチャージ料、事務用品、機器部品等)
 - ・ 燃料費 74 千円 (公用車燃料代)
 - 役務費 119 千円
 - ・ 営繕積算システム情報利用料
 - 負担金、補助及び交付金 6,000 千円
 - ・ 定住促進奨励金 きらり 8 件 4,800 千円
 - ・ 定住促進奨励金 槻下団地 4 件 1,200 千円
 - 補償、補填及び賠償金 149 千円
 - ・ 八橋第3団地移転補償金

「課題」

町営住宅の老朽化のため、長寿命化計画のもと、大規模な修繕が必要であり、これに要する費用の増大が懸念されます。

款	7 土木費	項	1 土木管理費	最終予算額	決算額
		目	1 土木総務費(繰越明許)	7,100 千円	5,203 千円
担当課決算額				7,100 千円	5,203 千円

- 土木総務事業（繰越明許） 5,203 千円
 - 負担金、補助及び交付金 5,203 千円
 - ・ 公文地区急傾斜地崩壊対策事業負担金

「成果」

急傾斜地崩壊対策事業による擁壁等の整備により、土砂災害特別警戒地域の解消を図りました。

款	7 土木費	項	2 道路橋梁費	最終予算額	決算額
		目	1 道路維持費(繰越明許)	3,000 千円	1,408 千円
担当課決算額				3,000 千円	1,408 千円

- 道路維持管理事業（繰越明許） 1,408 千円
 - 工事請負費 1,408 千円
 - ・ 浦安駅前線進入路改修工事 1,408 千円

「成果」

浦安駅前線と公衆用道路の取り合い部の段差解消工事を行い、利便性向上を図りました。

款	7 土木費	項	2 道路橋梁費	最終予算額	決算額
		目	2 道路新設改良費(繰越明許)	40,496 千円	40,374 千円
担当課決算額				40,496 千円	40,374 千円

- 町道等改良整備事業(繰越明許) 40,374 千円
 - 委託料 19,547 千円
 - ・ 鈺上野線橋梁耐震化委託
 - 工事請負費 18,799 千円
 - ・ 逢東下伊勢線道路改良工事
 - 積立金 2,028 千円
 - ・ 公共施設等建設基金積立金

「成果」

道路改良事業を推進し、町道の拡幅等により、安全で快適な生活道路の整備を図りました。